



日本共産党  
北茨城市委員会  
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行  
市議団ニュース

ご相談は  
お気軽に  
市議会議員  
福田 明  
43-0468  
市議会議員  
鈴木やす子  
42-2462

# 被災者の立場に たった復興計画を

## 福田明議員の一般質問から

12月6日におこなわれた市議会本会議での  
福田明議員の質問の要旨を紹介します。

2011年第4回  
定例12月議会

### 震災から9ヶ月、 被災市民の思い

〔福田明議員〕大震災と福島原発事故から9ヶ月になる。中郷町の雇用促進住宅に引っ越された方は「生まれ育った平潟に



復興を考える (12/3)  
大津町公民館「市長とともに大津の復興を考える」

帰りたいが、年金暮らしの私には家は建てられず、この先どうしていいかわからない」と話している。また先日開かれた「市長とともに大津の復興を考える会」では、参加者から「家の周りの多くが解体されて更地になり、こ

### 「支援金 制度」の 活用

〔福田議員〕行政による支援策の一つに「生活再建支援金制度」が

の想い出そのものがなくなっ  
てしまった」と語っていた。

れまでの自分の  
ものがない  
てしまった」と語っていた。  
〔福田議員〕家を新築したとか修理したとして加算部分を申請したのは何世帯か。  
〔市民福祉部長〕支援金申請世帯の43%に当たる218世帯。内訳は、新築64、購入20、補修79、賃貸55で、生活再建に向けて動き出している。  
〔福田議員〕震災復興計画を待たずに家の再建や

### 震災復興計画 の進捗状況は

修復をせざるをえなかった世帯もある。いっぽう、半数を超える世帯は、今年度中に策定される復興計画が示されてから今後を考えると、計画の進捗状況は、

〔柏豊楯総務部長〕8月31日に復興計画策定委員会が発足。課題が多岐にわたることから、分科会を設置して協議・検討している。これまで開催した4回の委員会では、大

### 移転用地、これからの暮らし

た場合の転居について」の項目では、いずれの地域も「転居してもよい」が50%を越えた(平潟町67・3%、大津町53・3%、旧磯原54・2%)。これらの調査結果は、当然の震災復興計画にも反映されるべきと考える。  
〔総務部長〕調査結果については復興策定委員会に示しており、その結果を踏まえて、それぞれの分科会で協議をおこなっている。

〔福田議員〕計画策定後に移転することになる方々に、行政として移転先の土地を用意する必要も出てくると思う。元の土地の処分(買い上げ)をどうするかといった問題もある。さらに、資金的にも年齢的にも家を再建できない方々の生活や暮らしをどうするのかも大問題である。それらを含めた被災者の立場にたった復興計画になるよう強く要望する。

〔豊田稔市長〕おっしゃるとおり、家を建てられない人はどうするか、移

## 仮設住宅にエアコン

福田明議員は、市議会の産業建設委員会  
で「仮設住宅を訪問したら、ここ数日の寒さに耐え忍んでいる状況だった。一刻も早くエアコンを設置して、入居者の暮らしを守るべきである」と質問。都市建設部長は「入居者の要望を聞きながら、早急に設置していきたい」と答弁しました。入居者の一人は「これで、やっと安心して年が越せます」と、安堵の表情を浮かべていました。



### 大津港・平潟港 の本格復旧を

〔福田議員〕震災による漁港の被害額は、大津港が208億円、平潟港が25億円で、これらを復旧するためには、それぞれ80億円、5億円が見込まれている。大津港では大

りたいたが土地をどうするのか、誰もが考える。そこでどうしたらよいか市民の代表である皆さんとじっくり相談しながら、今後の土地の手当とか、住宅の手当などを当然ながらやっていく必要がある。いまは、策定委員会がどういう策定をしていただくかをまず注目していきたい。

型船が接岸も荷揚げもできない状況である。小船については福島原発事故が重なって、操業できない状態が続いている。漁業者の暮らしと地域経済を守るためにも、一刻も早く港の本格的な復旧をおこなってほしい。  
〔市長〕20数回、政府や大臣にもお願いして一部は11月から工事がはじまった。4月の新年度からは、本格復旧に着手しようという。これは市民や議会、執行部が陳情した結果だと自負している。

〔福田議員〕震災による漁港の被害額は、大津港が208億円、平潟港が25億円で、これらを復旧するためには、それぞれ80億円、5億円が見込まれている。大津港では大